

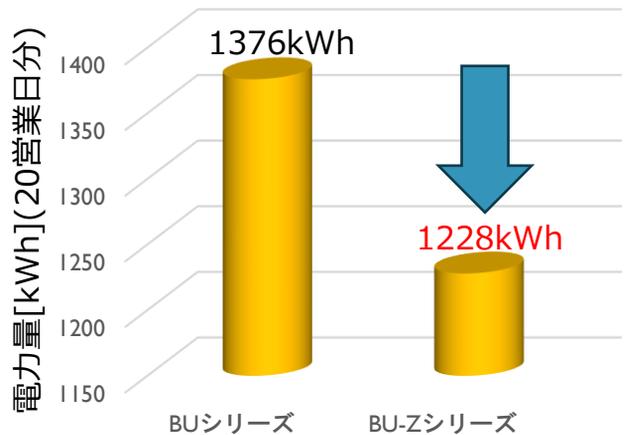
### アスクロンシュータシステムの空気源 ブロウユニットをフルモデルチェンジ！

新設計 **省** エネ運用制御搭載！

モータ、クラッチの各動作状況、材料のセッティングからプレスの運転状況を把握し、アスクロンのブロウ制御を変更又は停止する事で、**ムダなエネルギーを削減**します。



**10** %の省エネ効果！  
(当社比)



※1日2交代、4回材料交換を行い、1回の交換に付き30分程度かかった場合の試算

他にも様々な改良点が！

※写真は開発中の物です。デザインの変更の可能性があります。

# BU-Zシリーズの改良点！

## 省エネ運用制御と更に効果を上乘せする改良点！

### ①新設計 省エネ運用制御

新設計の省エネ運用制御は、モータ・クラッチ・材料検知の3つの信号からプレスの運転状況を把握し、非生産時間の消費電力を抑えます。従来機と同様のモータON制御、クラッチON制御にも対応しています。



設定画面例

### ②変速のし易さで省エネ運用効果を更に上乘せ

適切な搬送配管内風速に設定することが、省エネ運用の一つです。変速操作は従来機ではインバータのパラメータを変更する必要がありましたが、この切り替えをタッチパネル上で7段変速から選択出来るようになり、状況に応じて容易に変更することが可能になりました。

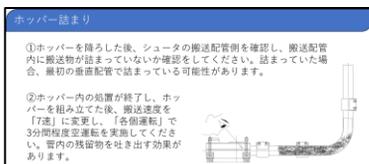
## ユーザーフレンドリーなインターフェイスへ刷新

運転中のメイン画面



### ③ユーザーインターフェイスの全面刷新！

これまで最低限のランプ表示で構成をしており、まれな故障表示は非常にわかりにくいデザインでした。今回のフルモデルチェンジにて、全面的にデザインを改修し、直感的にわかる表示体系、デザインを採用しました。



トラブルシューティング項目例

### ④トラブルからの短期復旧を目指した新デザイン！

インターフェイスを刷新するにあたり、まず考えたのが、トラブルからの短期復旧です。トラブル発生時には最初の対処、または確認すべき点を示唆するコメントを表示するようにし、代表的なトラブルに対するトラブルシューティングの項目を設け、生産復帰までの時間短縮を目指しました。

## 製品仕様

	BU-Z050	BU-Z065	BU-Z080	BU-Z100
電圧[V]	三相200V	三相200V	三相200V	三相200V
定格流量 (60Hz時) [m <sup>3</sup> /min]	4.5	6.5	9	11.5
定格圧力 (60Hz時) [kPa]	11.8	13.2	14.7	16.7
参考動作時電流値[A] (58Hz設定時)	A-SSシュータ接続時	12	21.5	28.5
	V-SSシュータ接続時	12.6	22.2	31
参考動作時電流値[A] (50Hz設定時)	A-SSシュータ接続時	9	16	21.5
	V-SSシュータ接続時	9.5	16.8	22.4
お客様工場側のブレーカ容量[A]	30	50	50	100
ブロワボックスサイズ[mm]	500x500x780	550x600x920	550x600x920	600x690x1020
ブロワボックス質量[kg]	100	140	170	220
適応シュータ	A-SL50,A-SS50, V-SS50,V-VY50,他	A-SL65,A-SS65, V-SS65,V-VY65他	A-SL80,A-SS80, V-SS80,V-VY80他	A-SL100,A-SS100, V-SS100,A-SL125
制御盤サイズ(全サイズ共通) [mm]	400x420x220			

※1. 輸出仕様等は特別仕様になります。御相談ください。

※2. 58Hz設定とは出荷時のインバータ設定（搬送時）です。被搬送物の仕様や量等によりインバータ周波数を落とす事が出来ます。

◎本カタログに記載された仕様、デザインは予告なく変更することがありますのでご了承ください。